

## 商 況

販賣旬報 第106號 昭和4年9月21日

米國か獨逸か 海外便り 第16便 鈴木參事

- 1). 工業能率の増進乃至合理化運動の實蹟に關し、廣く世界に吾等の教材を求めむとして、東に米國、西に獨逸を見る。其の「善く、迅く、廉く」作る點に於て此の兩者は將に世界の双壁であらう。若し夫れ其の工業的版圖の廣さに至つては、政治的色別けを超越して廣き世界を分割せむとしつゝある。
- 2). 而かも此の兩者の遣り方に至つては、其の國情と環境とに應じて、自らなる區別がある。輕快なる自動車を馳つて坦々たる道路を奔驅するのが米國の工業とすれば、重い荷車を曳き上ぐべく、汗みどろになつて急坂をよちつゝあるのが獨逸の工業である。
- 3). 儲かつて面白くて仕方がないから働くと言ふのが米國の工業とすれば、働かざりには生きて行けぬから眞黒になつて働くと言ふのが獨逸の工業である。此れには輕舟に順風をはらむの爽快があれば、彼れには國を擧げての涙ぐましき苦闘がある。
- 4). 米國の工業合理化は「金」で行く。惜しげもなく金を使つて新鋭の機械と設備とをしつらへる。金は機械と設備に變つて人力と經費とを節約し、大規模の大量生産を可能ならしめる。金の無い獨逸の合理化は「工夫」で行く。工夫が團結を生み組織を作る。工夫と舉國的團結と組織とが、なげなしの金に代つて能率の向進と企業の合理化を遂行して行く
- 5). 省みて日本はどう行く。金の無い日本は米國の眞似はしやうとて出來ない。米國の工業には驚嘆することは出來ても學ぶべき能力が無い。貧乏國に必要なのは工夫である。團結である。而して組織である。貧乏國の獨逸には貧乏者の學ぶべき幾多の教材があると思ふ。(7月10日 紐育にて)

### 日本向鐵力板に關する英米協定の變改

- 1). 鐵力板の輸出に就ては英國の統一機關と米國の統一機關との間に世界市場の分野及値段に關する協約があり、圓滿なる相互協調の下に歩調を整えつゝある。従來は、日本市場のみにつき此の協定から除外し、世界に残されたる唯一の自由競争市場としてあつたことは既報の通りである。
- 2). 然るに最近に至つて、日本市場も亦當該協定の内容に含ましめることに改めたらしく、個々の引合に關し、相互に下相談をした上で、其の振當國及値段を決めることにしたと推定さるべき形跡がある。元來、日本市場は、英國品を餘り好まない。少し位の値開きならば米國品をとる。その結果は英國の鐵力なるものは、建値の參考と爲る程度より進んでは、必ずしも日本市場とは密接なる關係に置かれてなかつた。然るに値段さへ安くば品物は多少悪くとも宜いと言ふ觀念に動き安い日本市場は、こゝ半ヶ年位この方、も少し安く買へるならばとの考の下に、チヨイチヨイ英國製造家を叩いた形跡がある。斯かる傾向に刺戟せられた英國は、こゝ若干英國品を賣込むべき希望の下に、日本市場も亦兩國協定の下に置くべく米國に懇談して其の了解を得たらしいのである。最近、日本某石油會社の注文が品質には換え難い程の値開きを附して英國側に振當てたのは這般の事情の反映と看做すべきで無からうか。
- 3). 強大なる工場團體としての英米が握手した以上、鐵力板の賣手としては、廣き世界に唯一人しか無いのである。世界に敵なき彼等の前には、世界の消費者は悉く彼等の忠實なる下僕で無ければならぬ。日本輸入商社が、1人の賣手と1人の買手の間に介在して激烈なる競争を爲すが如きは、彼等の眼には不可解にして兒戯に等しき滑稽としか映らぬであらう。
- 4). 斯くして、日本の鐵力板需要界は英米組合の完全なる屬領と化り了つた。内地鐵力製造業の獨立に關し何等かの方策を講ぜざる限り暴君的權力に依つて賦課せられ如何なる重税をも、甘じて之を負擔すべき義務を免れ得ぬであらう。(7月15日 紐育にて)

8月中大陸市況—氣迷 7月下旬白耳義鐵道及イルマより夫々重軌條 35,000 噸の註文を得たのと、長い間手控へられてゐた商人筋の註文が現はれたことに端を發して、沈滯の市場に聊か好轉の氣芽生え、其處には尙半製品、工形、鋼板等幾分軟化したものはあつたが、對英取引の恢復と共に此等も漸時昂騰し中旬には既に取引も常態に復すであらとの確信は市場を支配して、屢々復活の曙光に欺かれたメーカーに又一脈の希望を繋がせた。斯くして市

場は好感情に包まれ乍ら棒鋼、ロッド、山形等ジリ高を示し、兎も角も日を重ねて好轉の氣運愈々濃くメーカーの確

ブラッセル取引所平均相場下(アントワープ f. o. b)

	棒鋼	工形	大形山形	鋼板(3/16")	ピレット(2")
7月31日	5-12-9	5-3-3	5-6-0	6-6-9	5-0-6
8月7日	5-13-0	5-3-0	5-6-3	6-5-9	5-0-0
8月14日	5-13-6	5-3-0	5-7-0	6-5-9	5-0-0
8月21日	5-12-9	5-2-9	5-7-0	6-5-6	4-17-0
8月28日	5-12-6	5-2-3	5-6-9	6-5-6	4-16-6

信の眞實なりしを思はせた。然し下旬を迎へた大陸市場は期待したる需要も起らず對英取引の如き更に萎縮して英國再壓延業者の買付減少に半製品は3志方暴落し、加之7月末の註文に幾分需つたメーカーも既に略製作し終つて市場の空氣は再度逆轉を余儀なくされ、相場は一様に軟化して、沈滞は殆んど其極度に迄達した。大陸市況は何時恢復するのであらうか、或は不況の原因を海外筋の製品相場に對する警戒的態度にあるとなし、其の因つて來る處は主として大陸粗鋼組合が今後將して繼續せらるゝや否やに對する不安の爲であるから、9月ヴァイナに開かるべき會合に於て此だに解決せらるゝならば、張氣材料の大部分は除かれるであらうと云ふ。幾度か欺かれた我等に唯一の希望を與へるものは秋の需要期の近付いてゐることである。

12月渡先物協議會——棒鋼据置 9月11日製鐵所東京出張所に於て12月渡先物協議會を開く、恒例による買手側提出の外注値段及び當所決定値段其他は下表の通りである。

品名\區分	沖着値段	河岸着値段	希望	本所決定値段	備考
棒鋼	6-17-6	91.02	89	89	据置
小中型山形	6-18-0	90.28	88	89	"
大型山形	6-15-9	89.14	87	88	"
工形	6-13-6	88.02	86	87	"
溝形(吋寸法)	7-1-6	93.49	90	91	1圓下げ
"(耗寸法)	6-11-6	88.41	87	87	据置
鋼板 4.5耗	7-13-6	98.02	97	98	1圓上げ
" 3.2耗	7-18-6	100.52	100	101	"
" 2.3耗	8-2-0	107.27	106	107	"
" 1.6耗	8-3-6	108.02	107	108	"
線材	7-10-0	91.44	91	91	据置
鉄力 100 封度	1-0-6	11.17	11	11.20	20錢上げ
" 170 封度	1-17-8	20.45	20	20.50	50錢上げ
黑板 13 枚	13-18-6	169.57	165	167	2圓上げ

前月に比し外注値段は、棒鋼線材復も下値の報を入れ、型钢及鋼板等は區々になるも爲替が前月より4ポイント下這たる爲河岸着値段は總體に稍高値につく様な結果となつた。之に對し大阪改善會方面では金解禁を近い將來と解釋して此際は外注値段の値下り分だけ値引の希望も開陳された。當所としてはバー、ベースに就ては地場の現況及懇話會側の希望もあり旁々金解禁問題も已に單に時期の問題と解せらるゝ今日區々たる爲替の高下を加味して値段の變動をなすは策の得たるものにあらざ

爲替 1/4-1/2

るを以て外注値段は相當高値にはあるも前月据置と決定した。

山形鋼は從來等邊及不等邊の兩者間に於て外注値段は常に相當値開もあるを以て此兩者を分離して建値するが外注防遏の手段としても切要なる故數月前より建値改正を企圖したるも、買手側の懇請により現在の定期々間中丈現行の儘とすることにした。

黑板は近來好轉したるも之は主として東京方面のみに限られ大阪方面は寧ろ前月と反對に不況裡に推移しあるを以て遂に河岸着値段よりは相當下値の 167 圓と決定した。

9月中旬線材、薄板、鉄力板、輸入速報

港別/品名	B.W.G No. 5	線材			薄板		鉄力板	
		其他	計	上、中旬計	0.7耗以下	上、中旬計	上、中旬計	
神戸	121	70	191	2,372	505	2,511	225	2,142
大阪	277	—	277	1,483	314	1,699	—	63
横濱	117	50	167	1,132	699	1,352	1,345	1,886
計	515	120	635	4,987	1,518	5,562	1,570	4,091

備考 神戸、大阪、自8日至16日、横濱自7日至17日

東西市況——不牙 東京は肝心な月初めに散々雨の爲め崇られて出鼻を折られた感はあるが、それよりも近來日に日に上伸す爲替相場により全般に漲つて居る金解禁の氣構へと之れに伴ふ押目材料の爲め濃厚な見送り状態にあ

るので、今の季節としては荷動きも鈍く市況一向に冴えず、特殊のものを除けば鈍状裡に推移して居ると云はれて居る。

東京市況

丸鋼。前旬漸く底入れとなつたベース物は今旬に入つても未だ反撥する力はなくそのまま低迷して9圓と8圓90銭の間を往來して居る模様である細丸も手薄ではあるが人氣腐れの爲減入つて居ると云はれて居る。

角、平鋼。角は品薄物の25m/m、29m/mなど不相變の高値を維持し、其他も高値保合にあり、平は2"以下稍軟弱なるも大體に此上の下押はあるまいと見られて居る。

型鋼。中型等山は手持の消化により氣配はどうやら落ち着いた様に見られて居るが西筋の様に底堅い程度になるには大部間のある様に見られて居る。大型等山及不等山不變。溝は2x4品掠れにて愈々暴騰氣勢となり其他も駈りてある。工形も大體氣配強硬と見られて居る。

鋼板。甚しい高値にある爲あまり目立たないが市況は區々で相當激しい騰落を演じて居る模様である、然し其内でも6.0m/mは花形中の花形で異彩を放つて居る。

大阪市況

丸鋼。市中在庫品は漸減の傾向にあり、市價又9圓と落ち着きを見せ、前途は需要の如何に依つて左右せられんとする形勢である。

角、平鋼。角は僅少な伸鐵品及調節された當所品の出廻りにより兎に角高値のまゝ無難に経過して居る、消費力の尠いものだけに思惑も假需要も大した事はないと見られて居る、平は1/4"・3/8"の2"もの拂底し其他不變幾分在庫減少模様と云はれて居る。

型鋼。山形鋼は東京安に幾分厭氣ながらも現物掠れに駈りと見られ大形ものは依然活氣を呈して居る、溝は昨年の反動を受け極度の拂底の爲高値維持頑強である、昨秋は一顧の價だに拂はれなかつた2x4の當所發生品が奪ひ合となつて居るのも奇觀である。工も溝と經路を等しくし依然好調である、5x10、5x12は特に駈り。

鋼板。3.2m/m 4.5、6.0の全盛にて何時止むべしとも見えず特に6.0は殆んど天井知らずと見られ居るが8m/m以上は一歩引き弛みとなつた。

外國爲替市中相場

區分/月日	Sep. 11	12	13	14	16	17	18	19	20
日 英	1/4-1/8	1/4-5/32	"	1/11-7/32	1/11-1/4	1/11-5/16	1/11-3/8	1/11-15/32	
日 米	46-3/4	46-15/16	"	46-15/16	47-0	47-1/8	47-1/4	47-7/8	
日 佛	11.80	"	"	"	11.85	11.90	11.95	"	

備考 日佛のみ正金建値。

東京大阪市中相場

{東京 9月18日  
大阪 9月15日

丸鋼		邊四				工形鋼		
東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	東京	大阪
6m/m	9.60	9.70	9x75x75	9.15	9.50	0.36"x5"x10"	12.50	14.50
9	9.20	9.10	9x130x130	9.80	9.60	鋼板		
12	9.15	"	12x130x130	10.30	11.50	1.6m/mx3"x6"	13.50	13.50
19	9.00	9.00	15x150x150	10.60	12.00	1.6x4x8	12.80	12.80
25	"	"	不等邊			3.2x4x8	12.30	13.50
50	10.40	10.00	山形鋼			3.2x5x10	"	13.40
65	10.00	"	3/8" x 2" x 3"	9.90	9.50	6.0x4x8	16.00	15.50
角	鋼		3/8" x 3 x 4	9.20	"	6.0x5x10	"	"
9m/m	10.50	9.50	3/8" x 3 1/2 x 5	9.80	10.30	9.0x4x8	11.30	11.00
12	10.40	10.10	3/8" x 4x6	9.70	9.50	9.0x5x10	"	10.70
15	10.30	"	1/2" x 4x6	"	"	薄鋼板(13枚)		
19	10.20	10.80	溝形鋼			米	73	67
38	"	9.50	1/4" x 2" x 4"	16.00	16.00	英	72	66
平鋼	鋼		0.312x2 1/2x5	13.00	13.50	八幡	72	"
1/4" x 1"	9.55	9.30	3/8" x 3 x 6	11.00	12.50	鋼力板		
1/4" x 2	9.60	9.50	3/8" x 3 x 8	11.30	10.30	米 {170lbs	23.20	22.50
1/4" x 3	9.80	9.90	3/8" x 3 1/2 x 10	12.00	11.70	100	12.60	12.30
3/8" x 4	"	10.20	3/8" x 3 1/2 x 12	"	"	170	22.50	21.00
1/2" x 4	"	"	工形鋼			100	12.00	11.00
等邊山形鋼			1/4" x 3" x 6"	9.50	9.20	170	22.20	22.00
m/m m/m m/m			3/8" x 6 x 12	12.00	14.00	100	12.00	12.00
6 x 50 x 50	9.40	10.00	0.28 x 4 x 8	9.50	9.50	線		
6 x 65 x 65	9.20	9.50	0.35 x 5 x 12	12.00	13.00	No. 5#	95	94

備考 單位 100 疋につき(置場渡値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 疋當り。鋼力板は 1 箱當り。

昭和4年8月中神戸、大阪、横濱三港品種寸法別輸入高表

單位、噸

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部		鐵鋼 / 部	
丸	22	鋼	7	八角	14	5x3	20	鋼板(0.7m/m超)	177	0.3m/m	1	線	18	鋼管	302	0.35	36	34	177
3/16	31	3/8	19	其他	4	6x3	20	1/16	76	0.50	71	7.5m	344	5/16	30	38	36	76	302
1/4	101	1/2	59	棒鋼	3	8x4	15	3/32	88	1.00	10	9	25	3/4	71	40	40	88	71
5/16	391	3/4	6,435	鐵鋼合計	4	9x4	56	7/16	100	計	974	鋼管合計	13	11.5	974	4.2	42	100	974
3/8	101	鋼 / 部	6,435	球山形鋼	88	10x4	16	1/2	135	鋼	板	鋼	30	11.5	30	4.4	44	135	30
1/2	254		6,435	(造船材料)	288	10x4	30	3/4	161	2/16	110	其他 / 鋼材 / 部	51	13	51	4.6	46	161	51
5/8	266		6,435	1x1	5	12x3 1/2	425	4/8	10	B.W.G.No.	1,187	其 / 他 / 鋼材 / 部	1,187	0	1,187	4.8	48	10	1,187
3/4	266		6,435	2x2	7	12x4	10	5/16	98	5/8	113	特	9,405	0	9,405	5.0	50	98	9,405
7/8	436		6,435	3x3	6	15x4	60	3/4	43	計	320	殊	250	0	250	5.2	52	43	320
1	132		6,435	4x4	46	106x50	162	1	48	鋼	板	鋼	107	0	107	5.4	54	48	107
1 1/8	94		6,435	5x5	138	260x99	51	1 1/16	19	力	809	丸	37	0	809	5.6	56	19	37
1 1/4	5		6,435	6x6	5	計	1,154	1 1/8	64	100lbs	497	角	107	0	497	5.8	58	64	107
1 1/8	7		6,435	7x7	39	(造船材料)	39	1 1/4	66	170	57	平	34	0	57	6.0	60	66	34
1 1/2	6		6,435	8x8	282	計	1,154	1 1/2	85	50sheets	13	鋼	453	0	13	6.2	62	85	453
1 1/4	6		6,435	9x9	39	6"x3"	20	B.W.G.No.	85	70	59	其	54	0	59	6.4	64	85	54
1 3/8	11		6,435	10x10	116	7"x3 1/2"	1	1 3/8	74	80	31	他	54	0	31	6.6	66	74	54
1 3/4	11		6,435	11x11	24	8"x3 1/2"	5	1 3/4	78	計	15	計	54	0	15	6.8	68	78	54
2	114		6,435	12x12	86	9"x3 1/2"	18	2	82	鋼	管	鋼	179	0	18	7.0	70	82	179
2 1/8	114		6,435	13x13	79	10"x3 1/2"	22	2	88	Oil size	2,380	外	46	0	22	7.2	72	88	46
2 1/4	12		6,435	14x14	20	11"x3 1/2"	1	2 1/8	88	Others	720	輪	54	0	1	7.4	74	88	54
2 3/8	147		6,435	15x15	81	12"x3 1/2"	12	2 3/8	92	計	4,566	計	54	0	12	7.6	76	92	4,566
2 1/2	147		6,435	16x16	3	13"x3 1/2"	60	2 1/2	92	鋼板合計	15,125	其他合計	8	0	12	7.8	78	92	15,125
2 3/4	5		6,435	17x17	3	計	1214	2 3/4	96	軌條及附屬品	2,107	鋼管合計	11,412	0	12	8.0	80	96	2,107
3	133		6,435	18x18	3	工形	1214	3	96	鋼	管	鋼	54	0	12	8.2	82	96	2,107
3 1/8	11		6,435	19x19	61	7"x4"	1	3 1/8	100	鋼板(0.7m/m以下)	4,963	外	54	0	12	8.4	84	100	4,963
3 1/4	7		6,435	20x20	4	8"x5	49	3 1/4	104	6sheets	20	輪	54	0	12	8.6	86	104	20
3 1/2	5		6,435	21x21	57	8"x6	59	3 1/2	112	7	20	軌	8	0	12	8.8	88	112	57
3 3/8	5		6,435	22x22	15	9x4	20	3 3/8	116	8	24	1"m/m	80	0	12	9.0	90	116	15
3 3/4	3		6,435	23x23	31	9x6	31	3 3/4	116	1 1/2	283	條	331	0	12	9.2	92	116	31
4	21		6,435	24x24	10	10x6	54	4	112	1 5/8	29	1"m/m	338	0	12	9.4	94	112	10
4 1/8	37		6,435	25x25	8	12x6	5	4 1/8	112	2	240	2	388	0	12	9.6	96	112	8
4 1/4	20		6,435	26x26	30	12x8	38	4 1/4	121	3	250	3	76	0	12	9.8	98	121	30
4 3/8	33		6,435	27x27	29	15x6	30	4 3/8	126	4	72	4	126	0	12	10.0	100	126	29
4 1/2	20		6,435	28x28	18	16x6	30	4 1/2	133	5	1,192	5	163	0	12	10.2	102	133	20
4 3/4	36		6,435	29x29	1	18x6	89	4 3/4	140	6	計	6	3	0	12	10.4	104	140	1
5	23		6,435	30x30	2	18x7	20	5	146	B.W.G.No.	1,192	鋼管 / 部	183	0	12	10.6	106	146	2
5 1/8	15		6,435	31x31	10	20x6 1/2	10	5 1/8	152	24	39	鋼	111	0	12	10.8	108	152	10
5 1/4	17		6,435	32x32	97	計	255	5 1/4	152	40	板	板	111	0	12	11.0	110	152	97
5 3/8	85		6,435	33x33	1,128	鋼	1,128	5 3/8	158	45	繼	繼	111	0	12	11.2	112	158	1,128
5 1/2	67		6,435	34x34	1,194	溝	1,194	5 1/2	164	50	目	目	111	0	12	11.4	114	164	1,194
5 3/4	38		6,435	35x35	5	形	5	5 3/4	164	50	用	用	111	0	12	11.6	116	164	5
6	38		6,435	36x36	5	鋼	6,000	6	170	計	計	計	111	0	12	11.8	118	170	5
6 1/8	42		6,435	37x37	1	鋼	12,435	6 1/8	170	計	計	計	111	0	12	12.0	120	170	1
6 1/4	42		6,435	38x38	1	鋼	150	6 1/4	176	計	計	計	111	0	12	12.2	122	176	1
6 3/8	7		6,435	39x39	1	鋼	1	6 3/8	181	計	計	計	111	0	12	12.4	124	181	1
6 1/2	5		6,435	40x40	1	鋼	1	6 1/2	187	計	計	計	111	0	12	12.6	126	187	1
6 3/4	5		6,435	41x41	1	鋼	1	6 3/4	194	計	計	計	111	0	12	12.8	128	194	1
7	5		6,435	42x42	1	鋼	1	7	200	計	計	計	111	0	12	13.0	130	200	1
7 1/8	10		6,435	43x43	17	鋼	17	7 1/8	200	計	計	計	111	0	12	13.2	132	200	17
7 1/4	6		6,435	44x44	21	鋼	21	7 1/4	200	計	計	計	111	0	12	13.4	134	200	21
7 3/8	69		6,435	45x45	1	鋼	1	7 3/8	200	計	計	計	111	0	12	13.6	136	200	1
7 1/2	15		6,435	46x46	1	鋼	1	7 1/2	200	計	計	計	111	0	12	13.8	138	200	1
8	33		6,435	47x47	1	鋼	1	8	200	計	計	計	111	0	12	14.0	140	200	1
8 1/8	33		6,435	48x48	1	鋼	1	8 1/8	200	計	計	計	111	0	12	14.2	142	200	1
8 1/4	33		6,435	49x49	1	鋼	1	8 1/4	200	計	計	計	111	0	12	14.4	144	200	1
8 3/8	33		6,435	50x50	1	鋼	1	8 3/8	200	計	計	計	111	0	12	14.6	146	200	1
8 1/2	33		6,435	51x51	1	鋼	1	8 1/2	200	計	計	計	111	0	12	14.8	148	200	1
9	33		6,435	52x52	1	鋼	1	9	200	計	計	計	111	0	12	15.0	150	200	1
9 1/8	33		6,435	53x53	1	鋼	1	9 1/8	200	計	計	計	111	0	12	15.2	152	200	1
9 1/4	33		6,435	54x54	1	鋼	1	9 1/4	200	計	計	計	111	0	12	15.4	154	200	1
9 3/8	33		6,435	55x55	1	鋼	1	9 3/8	200	計	計	計	111	0	12	15.6	156	200	1
9 1/2	33		6,435	56x56	1	鋼	1	9 1/2	200	計	計	計	111	0	12	15.8	158	200	1
10	33		6,435	57x57	1	鋼	1	10	200	計	計	計	111	0	12	16.0	160	200	1
10 1/8	33		6,435	58x58	1	鋼	1	10 1/8	200	計	計	計	111	0	12	16.2	162	200	1
10 1/4	33		6,435	59x59	1	鋼	1	10 1/4	200	計	計	計	111	0	12	16.4	164	200	1
10 3/8	33		6,435	60x60	1	鋼	1	10 3/8	200	計	計	計	111	0	12	16.6	166	200	1
11	33		6,435	61x61	1	鋼	1	11	200	計	計	計	111	0	12	16.8	168	200	1
11 1/8	33																		

昭和4年7月中民間棒鋼生産高表 單位噸

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸	鋼	3/4	3,302	1 1/4	237	其他	1,069	3	87	2 1/8-2 1/2	114
1/4"	358	1 1/8	32	1 7/8	19	淺野小倉	950	計	475	2 5/8-3	153
5/16	213	7/8	4,722	2	123	1/4"-1/2"		平	鋼	3 1/8-3 1/2	65
3/8	809	1	5,316	2 1/8	57	計	25,135	1"	134	3 5/8-4	19
7/16	6	1 1/8	576	2 1/4	66	角	鋼	1 1/2	263	4 1/4-5	53
1/2	2,175	1 1/4	748	2 3/8	7	1"	81	1 3/4	27	其他	52
9/16	7	1 3/8	35	2 1/2	214	2	259	2	225	計	1,222
5/8	3,475	1 1/2	437	2 3/4	6	2 1/2	48	2 1/2	117	總計	26,832
11/16	32	1 5/8	113	3	31						

昭和4年8月當所製品揚地別發送高表 單位噸

品名	揚地別	阪神地方	京濱地方	當所渡	伊勢灣東海道地方	山陰北陸地方	内海沿岸四國地方	奥羽地方	關門九州地方	北海道樺太地方	滿鮮關東州地方	支那臺灣	其他	合計
鋼材	官廳向	2,726	7,487	259	12	338	869	39	1,622	325	2,704	1,331	—	17,712
	民間向	17,713	16,172	4,652	1,856	44	301	224	710	723	1,242	36	—	43,673
	計	20,439	23,659	4,911	1,868	382	1,170	263	2,332	1,048	3,946	1,367	—	61,385
鋼片及鋼塊	145	462	2,728	8	—	374	—	3,014	—	—	—	—	—	6,731
副製品	39	1,500	11,750	20	—	25	—	4,198	—	—	—	—	—	17,532
合計	20,623	25,621	19,398	1,896	382	1,569	263	9,544	1,048	3,946	1,367	—	—	85,648

販賣旬報 第107號 昭和4年10月1日

米國の鋼鐵輸出組合 海外便り 第17便 鈴木參事

1) 自分の國に向つてする他國品の侵入は一切排斥しやうとするが、自分は廣く海外市場を攻略して工業領土の擴張を圖らうとする。此の意味に於ける領土の野望を下地とする工業的帝國主義は歐米鐵鋼を風靡する思想である。國內の統一と海外への伸長とを目的として構成せられたる歐米各國の鐵鋼組合は、斯かる思想を最も露骨に表現しつつ、世界市場の爭奪と分割に浮身をやつしつつある。國內需要者に對する社界政策的見地に基き、自由の國米國が制定したトラスト禁止法も、海外攻略の爲めにする輸出品の談合組織には及ぼして居ない。然り而して、米國に於ける鐵鋼の輸出組合は世界何れの國よりも先んじて構成せられ、歐州に於ける組合構成の教材となつたのである。

2) 米國の輸出組合を外観すれば、米國鐵鋼輸出組合 (The Steel Export Association) 只一つである。此の組合は、ユー・エス系コンサーンの販賣會社たるユー・エス・スチール・プロダクツ・コムパニーと、ベツレヘム系コンサーンの販賣會社たるベツレヘム・スチール・エクスポート・コオポレーションとの2社限りに於て組織した組合に過ぎぬのであるが、此の組合は内に向つてはジョンス・ラフィン其他の全米群小工場に君臨して之を統率し、外に向つては全米を代表して國際協定の當事者となるのである。此の組合を往年のプロイセン國とすれば、他の各工場はプロイセン國王に統率せらるゝ獨逸帝國内の聯邦各國である。

3) 實際取引の方面からの考察の便宜上、見方をかへて、或は、各品種別に別個の輸出組合が對立して存在するものと觀念することが便宜かも知れない。即、軌條輸出組合、線材輸出組合、鉄力板輸出組合、鋼管輸出組合及黑板輸出組合と言ふ如き數個の輸出組合を別々の存在として見るのである。これら各個の輸出組合のリーダーであり且國際協定に對する外交權の把持者たるものは常に前記の The Steel Export Association であることは同一であるが、各品種別に見て其の他の構成品の内容は夫々異なるが故である。つまり、ユー・エス及びベツレヘムが常に盟主となつて各品種別に夫々關係ある工場會社を其の傘下に集め、之を各個の規律ある統一團體として歩調を整えしめて居るのである。

4) 例へば軌條の場合に於ては、前記の The Steel Export Association が、IRMA に對する締盟當事者である。彼は全米を代表して國際組合に加盟し、全米に對する割當を受け且個々の引合に對する指令を受ける。之を國內に持ちかへつた彼は、彼を盟主とし全米の軌條製造會社を網羅した組合内部に配分し、個々の場合に處する方針を協議決

定するのである。其の他の品目に就ても之と大同小異である。

5) 斯かる各個の輸出組合は夫々別個の chair man と簡易なる中央事務所を有つ。然し、組合自らは直接賣買の中に介入することはない、組合の事業として、全體の歩調を統一するに必要な限度に於ける協議と其の協議に基づく實行の看守に止る。最低輸出値段の協定、販路の鹽梅、國際協定に對する方針の協議等に止るのである。従つて、個々の引合は各社各別に夫々得意先に對するものなることは從來と變りない。個々の引合から見れば、各社のみあつて組合はない。組合は各社の蔭にかくれた樂屋の中に在る。

6) 米國の線材組合と大陸の線材組合との關係は明かでないが、今の處相關々係がないと見て宜いであらう。黑板に就ては、ユー・エスとベツレヘム以外に締盟者がない爲め米國黑板組合なるものがあるのかないのか明でないが、それだけに之れ在るものと觀念して間違はないのである。軌條に就ては國際軌條組合、鋼管に就ても國際鋼管組合があり、鋳力に就ては英國組合との協定がある。世界の有力同業者と手を握つて、思ふが儘に振舞ふ暴君振りは、目覺しくも亦すさまじいものである。

軌條、線材、鋼管、鋳力板及黑板の5品目は米國輸出界の大部分である。而して其の大部分のもの、半數近くは凡て日本向であることは既報の通りである、果して然らば、上述の輸出組合なるもの、重要な目標は日本市場のコントロールに在ると言つても、強ち過言ではあるまい。300年鎖國の夢を脅かしたペルリを以て開國の恩人と仰ぐ日本が、これら輸出組合の侵略を以て日本鐵鋼界獨立の恩人と稱える日は何時であらうか。(8月1日 紐育にて)

## 12、1 月渡先物賣行概評

1) 小形條鋼 朝に夕を計り難き浮世とは云へ、昨今の小形條鋼の市況程、いかばかり秋の物あはれを催さしめることであらう。昨春一度鐵價の昂騰を告げるや、先立つて市場に高踏亂舞した細丸も早思出の種となつた。線材、1、2小形及3小形の各工場に對する今月の先物申込數量こそかのダンサーの流すてふ涙雨に似たるみじめさではないか。さあれ一榮一落は春秋の常である。之等工場の惠まるべき日の必ずしも程遠きを憂ふるの必要はあるまい。

2) 中形條鋼 1中形及2中形の兩工場は前月並の賣出數量に對して、やはり前月並の倍加する申込を見た。中形類の好況なるが爲に非ず、寧ろ中形の需要に比し賣出數量の過少なるが爲であらう。

ロール移管の過渡期にある4型鋼工場に對する申込が、例月通り秋風落莫の感あるも已むを得ない。

3) 大形條鋼 1大形及2、3大形の3工場は申込數量が稍々賣出噸數に超過したが、大體に於て需給の均衡を得てゐるものと看做すべく、他品種に類例なき順調さを以て進んでゐる。

4) 厚板中板 生産能力の増大に伴ひ、厚板、1中板、2中板の各工場の賣出數量を何れも多少増加したが、市場の要求を緩和する爲に果して燒石に水程の效目があつたかどうか。申込數量の幾十層倍を示す所謂鋼板黃金時代に入つてから既に時を経ること三星霜、去る月も來る月も常に數萬噸宛の申込を拒絶されつゝ、寄せては返す怒濤の如き勢と根氣よさを以て依然拒絶さるべく申込の殺倒を續け、今月の如き1,600噸の引受數量に對し、實に4萬噸近くの引受拒絶となつた。金解禁に萎れかへつた我經濟界に之は又何んとベラホーな話ではないか。近時頻々として吾人の耳朶を打つものは鋼板外註氣配漸く濃厚なりといふことである。適當なる對策の實行によつて、この熾烈なる市場の要望の満さるべき日の一日も速やかならんことを望んで已まない。

5) 鋳力板、黑板及線材 本所の統制圏外にある之等品種の先物は申込數量中、賣出數量丈を引受けたのみで別に問題となるものはない。何となれば之等の彪然たる大量の需要高に對し、本所の供給量は僅かに其九牛の一毛に過ぎないからである。只線材丈は従前1,000噸の賣出數量を2,000噸に増加せしめたことは、いさゝか乍ら内地品に對する市場の要求を満し得る點に於て、恐らく好感を以て迎へられたに違ひない。

尙今月の先物及定期に關する詳細なる數字は次表に就いて御覽を乞ふ。

12月積先物賣行概況 單位噸 備考 條鋼定期中には二種定を含まず

工場名 先物賣出 引受噸數	線材	一、二小形	三小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二三大形	軌條	計	申 込 噸 數				
											内 譯				
											東京	大阪	名古屋	其他	
丸鋼	272		358		248					878	739	347	318	15	59
角鋼		232		131	287					650	677	166	326	175	10
平鋼		778		853						1,631	1,681	190	1,256	32	203
等山		208	190		120	192	110	1,182		2,002	2,023	793	1,220	5	5
不等山				156	35	628		265		1,084	1,087	325	749	8	5
溝形					364			471	1,127	1,962	1,822	434	1,341	42	5
工形								600	80	680	1,090	360	720	5	5
先物計	272	1,218	548	1,140	1,054	820	1,317	2,517		8,887	9,119	2,615	5,930	282	292

  

鋼 板 ノ 部				鉄力板ノ部				黑板ノ部		線材ノ部			
工場名	先物賣出噸數	引受噸數	申 込 噸 數				區 品 種 分	市 場 向	實 需 向	賣 出 噸 數	1,200	品 種 區 分	線 材
			東京	大阪	名古屋	其他							
厚板	700	700	11,681	2,710	7,257	1,365	349	賣出噸數	900	600	1,391	賣出噸數	2,000
一中板	400	400	13,342	6,305	5,964	883	190	申込噸數	1,009	600		申込噸數	2,100
二中板	500	500	16,113	6,825	7,697	1,095	496	引受噸數	100 332	200	1,200	引受噸數	2,000
先物計	1,600	1,600	14,136	15,840	20,918	3,343	1,035	計	170 68	200		計	2,000

  

工場名	線材	一、二小形	三小形	一中形	二中形	四型鋼	一大形	二三大形	軌條	計	區 分					
											工場名	定尺	耳付	計		
丸鋼	500		3,389		602					4,492	鋼板ノ部	厚板	1,019	745	1,764	1,764
角鋼		331		140	282				753							
平鋼		1,048		670					1,718							
等山		405	836		748		35	749	2,773							
不等山				125	167		389	170	851							
溝形					332		1,116	475	1,923							
工形							95	876	971							
定期計	500	1,784	4,225	935	2,132		1,635	2,270	13,489							

重軌條及繼目板値段改正—1 圓下ゲ6月決定後爲替の漸騰に原因して河岸着値段下値となるを以て9月16日より従前より1圓下げの下記に改正した。

數量	2ヶ月以内渡ノ分	超2ヶ月
20哩以下	105圓	103圓
超20哩	104圓	102—

輕軌條値段改正—五圓下ゲ 其後爲替の高騰と、外註値段を參酌して9月24日より前同に比して5圓下げの下記に決定した。

5哩未満	5哩以上	15哩以上
96圓	94圓	92圓

昭和4年8月當所品種寸法別生産高

寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量
部/鋼棒	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量
丸	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量	寸法	重量
7m/m 7-5	189	7/8	241	4m/m 4-5	103	1/4"	35	14m/m 16	1	線材及製釘材部 5.5m/m 8	723	フエロン 計	20	5.5m/m 21	1	72	
8	505	1 1/4"	1,131	4-8	1,088	3/8"	14	25	2	鋼	747	計	塊	24	1	塊	
8 5/8	589	1 1/2"	1,131	5	190	1/2"	18	28	1	普通鋼塊 電爐鋼塊 甲冑鋼塊 鑄造鋼塊	2,331	鋼	100,066	1	769		
9	727	2		5-2	519	17/32"	3	31	1	鋼	2,331	計	1,373	2	14		
8 5/8	1,966	2 1/4"	9	5-5	852	5/8"	3	38	1	鋼	3,078	計	102,222	3	102		
8 5/8	65	2 3/8"	81	6-35	230	7/8"	6	39	1	鋼	3,078	計	82,610	4	3,756		
10	322	2 1/2"	90	6-5	238	1	3	42	1	鋼	3,078	計	3,756	5	1,386		
11	90	5	2,795	7	197	1 1/4"	3	48	1	鋼	3,078	計	1,788	6	1,788		
12	1,746	計		7-5	38	1 1/2"	5	52	1	鋼	3,078	計	3,124	7	3,124		
13	36	半丸		8	197	2	1	55	1	鋼	3,078	計		8			
14-5	19	1 1/2"	8,715	9	338	3 3/4"	1	58	1	鋼	3,078	計		9			
15	23	2 1/2"	23,468	9-5	251	4x3	1	60	1	鋼	3,078	計		10			
16	307	3		10	308	形鋼合計	6	62	1	鋼	3,078	計		11			
17	12	計		11	1,339	條鋼合計	6	65	1	鋼	3,078	計		12			
18	59	六角		12	338	鋼板/部	6	68	1	鋼	3,078	計		13			
19	290	1-575"		12-5	1,339	0-7m/m以下鋼板	6	70	1	鋼	3,078	計		14			
20	2	1-665"		13	8	B.W.G.NO.	6	72	1	鋼	3,078	計		15			
21	60	1-855"		14	109	55	6	74	1	鋼	3,078	計		16			
22	31	2-045"		15	169	52	6	76	1	鋼	3,078	計		17			
23	4	2-215"		16	42	31	6	77	1	鋼	3,078	計		18			
24	8	2-405"		17	838	30	6	78	1	鋼	3,078	計		19			
38	271	2-575"		18	1,339	29	6	80	1	鋼	3,078	計		20			
44	67	3-145"		19	308	28	6	82	1	鋼	3,078	計		21			
48	10	計		20	1,279	27	6	84	1	鋼	3,078	計		22			
50	529	八角		21	251	26	6	86	1	鋼	3,078	計		23			
60	51	20m/m		22	338	25	6	88	1	鋼	3,078	計		24			
75	1,094	25		23	8	24	6	90	1	鋼	3,078	計		25			
95	362	30		24	109	23	6	92	1	鋼	3,078	計		26			
計	10,687	計		25	1,339	22	6	94	1	鋼	3,078	計		27			
角	鋼	119		26	251	21	6	96	1	鋼	3,078	計		28			
15m/m	142	火床用平鋼		27	338	20	6	98	1	鋼	3,078	計		29			
19	216	75x40		28	8	19	6	100	1	鋼	3,078	計		30			
22	181	100x50		29	17	18	6	102	1	鋼	3,078	計		31			
38	120	4x10x70		30	28	17	6	104	1	鋼	3,078	計		32			
44	16	5x13x90		31	13	16	6	106	1	鋼	3,078	計		33			
50	799	計		32	13	15	6	108	1	鋼	3,078	計		34			
計	14,753	リテーニング バー 計		33	9	14	6	110	1	鋼	3,078	計		35			
平	107	鋼		34	9	16	6	112	1	鋼	3,078	計		36			
1/2"	2	1		35	5	16	6	114	1	鋼	3,078	計		37			
3/4	107	1		36	5	16	6	116	1	鋼	3,078	計		38			
1 1/8	2	1		37	3	16	6	118	1	鋼	3,078	計		39			
1 1/2	2	1		38	3	16	6	120	1	鋼	3,078	計		40			
		1		39	3	16	6	122	1	鋼	3,078	計		41			
		1		40	3	16	6	124	1	鋼	3,078	計		42			
		1		41	3	16	6	126	1	鋼	3,078	計		43			
		1		42	3	16	6	128	1	鋼	3,078	計		44			
		1		43	3	16	6	130	1	鋼	3,078	計		45			
		1		44	3	16	6	132	1	鋼	3,078	計		46			
		1		45	3	16	6	134	1	鋼	3,078	計		47			
		1		46	3	16	6	136	1	鋼	3,078	計		48			
		1		47	3	16	6	138	1	鋼	3,078	計		49			
		1		48	3	16	6	140	1	鋼	3,078	計		50			
		1		49	3	16	6	142	1	鋼	3,078	計		51			
		1		50	3	16	6	144	1	鋼	3,078	計		52			
		1		51	3	16	6	146	1	鋼	3,078	計		53			
		1		52	3	16	6	148	1	鋼	3,078	計		54			
		1		53	3	16	6	150	1	鋼	3,078	計		55			
		1		54	3	16	6	152	1	鋼	3,078	計		56			
		1		55	3	16	6	154	1	鋼	3,078	計		57			
		1		56	3	16	6	156	1	鋼	3,078	計		58			
		1		57	3	16	6	158	1	鋼	3,078	計		59			
		1		58	3	16	6	160	1	鋼	3,078	計		60			
		1		59	3	16	6	162	1	鋼	3,078	計		61			
		1		60	3	16	6	164	1	鋼	3,078	計		62			
		1		61	3	16	6	166	1	鋼	3,078	計		63			
		1		62	3	16	6	168	1	鋼	3,078	計		64			
		1		63	3	16	6	170	1	鋼	3,078	計		65			
		1		64	3	16	6	172	1	鋼	3,078	計		66			
		1		65	3	16	6	174	1	鋼	3,078	計		67			
		1		66	3	16	6	176	1	鋼	3,078	計		68			
		1		67	3	16	6	178	1	鋼	3,078	計		69			
		1		68	3	16	6	180	1	鋼	3,078	計		70			
		1		69	3	16	6	182	1	鋼	3,078	計		71			
		1		70	3	16	6	184	1	鋼	3,078	計		72			
		1		71	3	16	6	186	1	鋼	3,078	計		73			
		1		72	3	16	6	188	1	鋼	3,078	計		74			
		1		73	3	16	6	190	1	鋼	3,078	計		75			
		1		74	3	16	6	192	1	鋼	3,078	計		76			
		1		75	3	16	6	194	1	鋼	3,078	計		77			
		1		76	3	16	6	196	1	鋼	3,078	計		78			
		1		77	3	16	6	198	1	鋼	3,078	計		79			
		1		78	3	16	6	200	1	鋼	3,078	計		80			
		1		79	3	16	6	202	1	鋼	3,078	計		81			
		1		80	3	16	6	204	1	鋼	3,078	計		82			
		1		81	3	16	6	206	1	鋼	3,078	計		83			
		1		82	3	16	6	208	1	鋼	3,078	計		84			
		1		83	3	16	6	210	1	鋼	3,078	計		85			
		1		84	3	16	6	212	1	鋼	3,078	計		86			
		1		85	3	16	6	214	1	鋼	3,078	計		87			
		1		86	3	16	6	216	1	鋼	3,078	計		88			
		1		87	3	16	6	218	1	鋼	3,078	計		89			
		1		88	3	16	6	220	1	鋼	3,078	計		90			
		1		89	3	16	6	222	1	鋼	3,078	計		91			
		1		90	3	16	6	224	1	鋼	3,078	計		92			



### 9 月下旬線材、薄板、鉄力板輸入速報

港別/品名	線材				薄板		鉄力板	
	B.W.G No. 5	其他	計	9月合計	0.7 耗以下	9月合計	9月合計	
神戸	1,777	371	2,148	4,520	497	3,008	1,074	3,216
大阪	201	—	201	1,684	771	2,470	—	63
横濱	665	105	770	1,902	219	1,571	634	2,520
計	2,643	47	3,119	8,106	1,487	7,049	1,708	5,799

備考 神戸、大阪、自 17 日至 27 日、横濱自 18 日至 27 日

**東西市況**—鈍調一縷の望を繋いで居た帳端も需要季節も、日増しに迫る金解禁の暗影や緊縮の空気に相殺されて氣配一向に引き立たず、問屋は極力賣の一手に終始し、需要家筋は押目を脱つての見送りか、又は弱腰に付け込んで極端に買ひ厭く上、海外復も軟調に轉じバー・ベース 6—17—0 の報を入れて益々減入り前途に對し再び不安を感じて居る模様である。

#### 東京市況

**丸鋼。**前々旬來漸く底入れと思はれたベース物も、豫期に反した賣行不振と安値の外電に崇られて再び軟調に轉じ 10 錢關みの下押しとなつた、細丸も之れに連れて引き緩みと見られて居る、只 50<sup>m</sup>/m 以上は品薄の爲睨りである。

**角、平鋼。**角は相當高値を維持し前途に對しても今の處大した不安材料もないと云はれて居る、平は大勢に押されて底意弱しと見られて居る模様である。

**型钢。**中型の等山は荷動きは相當あるが未だ人氣引き立たず寧ろデリ安の歩調を辿つて居る、大型等山は例外的に睨りである、不等山は何となくホケ模様となり大體 10 錢見當の小弛みを見せた、溝は不相變の好調裡に經過し 2×4、2½×5 は盛に活躍して居る。工はどうやら一服と見られて居る。

**鋼板。**6.0<sup>m</sup>/m、4.5 の高値不變、1.6×3×6 復も騰勢となり、3.2 は稍下火となつたと云はれて居る。

#### 大阪市況

**丸鋼。**鐵筋需要減退し、偶々の發注に對しては相當猛烈な受注戦があり特に長期物は先安を織込まれた様子と見られて居る。

**角平鋼。**共に目立つた需要もなく小口物の取引に不過、平鋼の如きは當所品の出廻り數量順調に却て頭重の感を與へて居る。

**型钢。**山形鋼中型は手堅く持合を續けては居るものゝ東京安及び入電安に伸惱みて前途も餘り期待されて居ない様に見られて居る。大型物一服の模様、溝は依然強調 100×50 は突飛の高値のまゝ一服し、2½×5 は逐次之に追ひ迫る偉觀を呈して居る、工は外注入荷氣構に高値警戒され假思惑戦は中止された形である、但し現物界は品掠れに強調を保つて居る。

**鋼板。**3.2 は入荷出廻りに稍落付き、4.5、6.0 依然良好ながら先行は入荷見越が手傳つて幾分沸騰氣分を壓して居る模様である。

#### 外國爲替市中相場

區分/月日	Sep. 20	21	24	25	26	27	28	30
日 英	1/11—9/16	1/11—19/32	1/11—1/16	1/11—21/32	"	"	1/11—1/16	
日 米	47—3/8	47—1/16	47—7/8	47—13/16	"	"	47—7/8	
日 佛	12.00	"	"	12.05	"	"	"	

備考 日佛のみ正金建値。

#### 東京大阪市中相場

丸	鋼		丸	鋼		角	鋼	
	東京	大阪		東京	大阪		東京	大阪
6 <sup>m</sup> /m	9:50	9:70	50 <sup>m</sup> /m	10:40	10:00	15 <sup>m</sup> /m	10:30	"
9	9:10	9:10	65	10:00	9:50	19	"	10:80
12	"	"	角	鋼		33	"	9:50
19	8:90	9:00	9 <sup>m</sup> /m	10:40	9:50	平	鋼	
25	"	8:90	12	"	10:00	1/4" × 1"	9:50	9:30

東京 9 月 27 日  
大阪 9 月 25 日

平鋼		大阪		溝形鋼		大阪		鋼板		大阪		
東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	
1/4" x 2"	9.65	9.50	1/4" x 2" x 4"	16.00	15.50	6.0 x 4 x 8	16.00	14.80				
1/4" x 3"	9.80	9.90	0.312 x 2 1/2 x 5"	13.00	13.50	6.0 x 5 x 10	"	16.00				
3/8" x 4"	"	10.20	3/8" x 3 x 6"	11.00	13.00	9.0 x 4 x 8	11.30	10.80				
1/2" x 4"	"	"	3/8" x 3 x 8"	11.30	10.30	9.0 x 5 x 10	"	10.50				
等邊山形鋼				3/8" x 3 1/2 x 10"	12.00	11.70	薄鋼板(13枚)					
m/m	m/m	m/m		3/8" x 3 1/2 x 12"	11.50	12.00	米	70	70			
6 x 50 x 50	9.30	9.90	工形鋼				英	69	69			
6 x 65 x 65	9.10	9.50	1/4" x 3" x 6"	9.50	9.30	八幡	69	69				
9 x 75 x 75	9.10	9.45	3/8" x 6 x 12"	12.00	13.80	鋸力板						
9 x 130 x 130	9.80	9.50	0.28 x 4 x 8"	9.50	9.70	米	{ 170 lbs	23.20	22.30			
12 x 130 x 130	10.30	11.80	0.35 x 5 x 12"	12.00	13.00	{ 1.0	12.60	12.30				
15 x 150 x 150	10.70	12.00	0.36" x 5" x 10"	12.50	14.00	英	{ 170	22.20	21.00			
不等邊山形鋼				鋼板				{ 100	12.00	11.00		
3/8" x 2" x 3"	9.80	9.40	1.6 x 3' x 6'	14.00	13.20	八幡	{ 170	22.50	21.80			
3/8" x 3 x 4"	9.10	"	1.6 x 4 x 8"	12.50	12.00	{ 100	12.00	12.00				
3/8" x 3 1/2 x 5"	9.70	10.50	3.2 x 4 x 8"	12.00	13.00	線材	No. 5#	96	96			
3/8" x 4 x 6"	"	9.50	3.2 x 5 x 10"	"	13.10							
1/2" x 4 x 6"	"	"										

備考、單位 100 疋につき (置場渡值段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 疋當り。鋸力板は 1 箱當り。

昭和 4 年 8 月棒鋼寸法別揚地別引渡高表 單位 噸

寸法	丸鋼				合計	丸鋼				合計
	民間向普通鋼					官廳向及規格品並特殊鋼				
	阪神揚	京濱揚	其他	計		阪神揚	京濱揚	其他	計	
6m/m	125	118	80	323	—	—	1	1	324	60
6.5	—	—	—	—	—	—	3	3	3	65
7	—	—	—	—	—	—	2	2	2	70
7.5	—	—	—	—	—	—	2	2	2	75
8	25	110	14	149	1	—	2	3	152	80
8.5	—	—	—	—	—	—	11	11	11	85
9	65	1,071	22	1,158	—	—	6	6	1,164	90
9.5	—	—	—	—	1	—	2	3	3	95
10	—	—	—	—	—	—	2	2	2	100
10.5	—	—	—	—	—	—	55	55	55	110
11	182	6	61	249	—	—	—	—	249	115
12	691	362	351	1,404	—	—	10	10	1,414	120
13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	125
14	—	—	—	—	—	—	1	1	1	130
15	—	—	—	—	—	—	4	4	4	140
16	—	—	—	—	—	—	163	163	163	150
17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	175
18	—	—	—	—	—	—	10	10	10	180
19	—	—	—	—	—	—	235	235	235	200
22	—	—	—	—	—	—	14	14	14	丸鋼計
25	—	—	—	—	—	—	31	31	31	1,931
28	—	—	—	—	—	—	3	3	3	2,244
30	—	—	—	—	—	—	2	2	2	577
31	—	—	—	—	—	—	2	2	2	4,752
32	—	—	—	—	—	—	46	46	46	195
35	—	—	—	—	—	—	1	1	1	112
36	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1,249
38	—	—	—	—	—	—	3	3	3	1,547
42	—	—	—	—	—	—	12	12	12	6,299
44	—	—	—	—	—	—	4	4	4	角
46	—	—	—	—	—	—	1	1	1	鋼
50	71	11	—	82	—	—	27	27	109	12m/m
55	2	10	—	12	—	—	20	20	32	15

寸法	角 鋼				合計	平 鋼				合計									
	民間向普通鋼					官廳向及規格品並特殊鋼													
區分	阪神揚	京濱揚	其他	計	阪神揚	京濱揚	其他	計	區分	阪神揚	京濱揚	其他	計	合計					
55	2	0	—	8	—	—	—	—	1 1/4	122	132	47	301	—	—	2	2	303	
65	—	45	—	45	—	—	1	1	1 1/2	306	190	10	506	—	—	6	6	512	
75	4	25	—	29	14	—	4	18	1 3/4	2	—	—	2	—	—	—	—	2	
80	—	6	—	6	—	—	—	—	2	131	125	—	256	—	—	25	25	281	
90	—	27	—	27	—	—	1	1	2 1/2	300	213	50	563	—	—	10	10	573	
100	6	86	10	102	—	—	23	23	2 3/4	—	2	—	2	—	—	—	—	2	
150	—	—	1	1	—	—	10	10	3	—	121	34	155	—	—	39	39	194	
角鋼計	408	402	84	894	14	0	58	72	3 1/2	—	24	—	24	—	—	12	12	36	
	平 鋼					鋼													
1/2"	—	—	—	—	—	—	1	1	1	4	27	54	—	81	—	—	19	19	100
3/4	10	5	56	71	—	—	—	—	4 1/2	—	2	—	2	—	—	—	—	2	
7/8	40	15	59	84	—	—	—	—	平鋼計	1,018	1,136	288	2,442	—	—	115	115	2,557	
1	67	251	62	380	—	—	1	1	總計	3,357	3,782	949	8,088	209	112	1,413	1,734	9,822	

備考 1. 鍛成品を含まず 2. 自家用品は官廳向に含む

販賣旬報 第103號 昭和4年10月11日

苦情好き競争好きの日本市場 海外便り 第18便 鈴木參事

**歐米人の目に映ずる日本市場** 日本は歐米の輸出界から見て、從來相當に重要な華客であつた。日本を相手とする商賈に依つて、彼等が市人として受けたる教育の程度は決して勤いものではない。永年の實際取引に依つて、彼等が日本市場から受けた印象と經驗とは、今日遂に之に對應する根本的方策を考慮樹立するに成功せしめた。試みにこれらの人々に借問して、彼等の目に映ずる日本市場觀を叩いて見やう。而して、之に對應すべく彼等の考究し且完成した防禦策を點検して見やう。

**文句の多い苦情好きな買方** 彼等の日本市場觀として異口同音に唱ふる處の第1は日本位苦情が好きで文句の多い買手はないと言ふことである。彼等の口吻をかりて言へば、日本が輸出向としては重要な華客とは言ふものゝ各國共其の全産額から言へば寧ろ九牛の一毛に過ぎぬ。大部分の國內向、全世界へ向けての輸出を扱つて居る以上、限られたる日本にばかり悪い品物が行く筈がない。然るにも拘はらず、其の苦情と文句の数は實に多い。假りに日本向輸出が無いものとすれば、各製造會社特設の苦情係たる部門は全廢しても宜いであらうと言ふのである。

**競争好きでイグイ買方** 第2は日本位自らも競争し且人に競争させることの好きな市場はないと言ふことである。賣手の競争心裡を挑發して値段を叩かうとする。日本内地の買方は數軒しかない日本在外商社を操り之に競争させて可成安く買はせやうとする。他の製造家と天秤にかけること許り工夫して居る。これでは吾々の方でも何とか工夫して、意地にも、こんなイグイ、不愉快な買方に頭を下げない工夫をし度くなるではないかと言ふのである。

**小搦式商風の教育者** 事實日本は、其の實際取引に依つて、彼等をして根性が悪くならねばならぬやうに教育した、日本人位生き馬の目を抜くやうな取引をする者はない、餘程警戒をせればしてやられる、始めから苦情をつけられるものと覺悟して値段は出さればならぬ。他と天秤にかけられてゐるものと承知の上で應對せればならぬと教えたのである。内地に於ける發註が數時間を出でずして、日本在外商社の手を経て、彼等に直面するのである。吾等が内地に於て數軒の輸入商に競争的に出した見積乃至註文は、直に、激甚なる競争となつて彼等の手許に集るのである。如何程馬鹿な賣方であつたに於て、折り返し、繰り返し、やられて悟らぬものがない筈ではないか。

**競争よけの談合** 苦情よけとして彼等の工夫したことは極めて簡單である。凡ての註文に苦情が付くもの、値引させられるものと始めから覺悟して値段を出すだけのことである。其の危險率に對する保険料を始めから賣價の中に見積つて置くだけのことである。

競争せしめらる、天秤にかけられる。賣方としてこれ程不愉快なことはあるまい。此の不愉快をさける方法を名けて談合と言ふ。これは今も昔も變りない。談合の最も進歩した形式は共同販賣である。この場合に付ては輸出組合である。シンジケート乃至アツツセッションの組織である。

歐米に發達した輸出組合及國際協定の完成に與つて最も力あつたのは日本市場の苦情と競争であつたと言はれて居る。

る。日本からの引合に附隨する苦情と天秤程彼等の神経を刺戟したものは無い。英國の薄板輸出の統一機關は日本のみを目標として居る。大陸に完成した線材組合も主なる目的は東洋市場である。IRMA の組織も、鉄力板の英米協定も、凡ては日本市場の我儘と辛辣に酬ゆることを基調として成立した。今となつては、日本は彼等の完全なる屬領である。手も足も出ないのである、暴君的權力者の前に立たしめられた奴隸である。天に向つて唾せる日本市場よ。

他山の石、以て何をか磨かむとする。(8月8日 桑港にて)

**工業的帝國主義の全盛時代** 自分のもは自分のもの、他人のものも自分のもの。自分の國は自分のもの、他人の國も自分のもの。斯う言ふ考が法權を意味する國旗の下に實行に移されむとする時、之を其の動機に着眼して領土的野心と謂ひ、之を行爲に留意して帝國主義と呼ぶ。領土的野心とか帝國主義とか言ふ辭は劣等民族が優良民族に氣兼ねせねばならぬ場合に於て最も忌むべきものとせられて居る。蓋、言語と通貨と、其の他百般の生活様式とを以て世界を征服し、廣き此の世を彼等の最も住みよき世界に作り上げ、彼等の領土的野心も飽和状態となり其の帝國主義も行詰りとなつた今日に於て、生意氣にも劣等國民が、領土的野望を抱懷し帝國主義を實行せむとするは、彼等の住みよさを幾分なりとも滅殺するより外に何物をも意味せぬが故である。然り而して、劣等國民に對してのみ禁止せられたる政治的帝國主義が劣等國民に限つて適用せらるべき法度として效力を發揮しつゝある間に、彼等優良國民によつて遂げられつゝあつたことは、金力乃至は經濟力を以てする世界征服の事業であり、産業的領土の擴張を下地とする驚異すべき産業的帝國主義の實行であつた。

他國の工業の發達を保持助成し、其の國の労働者に糧を與ふる爲めに、必要なる貢を献ずべく義務付けられたる國を、其の他國の工業的領土と名付ける。自分の國が自分の國である如く、他人の國も自分のものとせねばならぬ。これは歐米工業界の通念として説明を要せぬ斯界の公理である。國產獎勵とか外品防壓とか言ふことは、自分のものが自分のものであるより以上に當然のことであつて、彼等にとつては既に忘られた程明かな事柄である。彼等の努力は如何にして自國の工業的領土を擴張し、如何にして其の工業の保持發達に必要な資金を他の民族に分擔轉嫁せしめむかの點に注がれて居るのである。

大陸各國に構成せられたる工業帝國の國內的結合の強固さを見よ。廣大なる米國に組織せられたる對外機關の秩序井然たるに注目せよ。而してこれらの工業帝國に依つて行はれたる世界市場侵略の跡をさぐりつゝ、彼等相互間に於ける領土分割を目的としたる國際協定の内容を見よ。コロンブス以降數世紀内に行はれたる歐洲各國の東方經營に類する國際競争は隨所に行はれ、世界の分割を目的とするベルサイユ條約が切りに締結せられて居る。然り而して、一步立ち遅れた日本が掲げた外品防壓、國產獎勵の旗印は、北邊南境の黒船來に驚いて、辛うじて築いた品川の御臺場ではないか。

斯かる形勢に立遅れとなつたものに、西に英國、東に日本がある。一流國に鐵鋼關稅論のあるのは英國と日本だけであるのが何よりの證據である。しかも英國は關稅論はもうすつかり諦めて了ひ、國內資本のコンツェル化を策し、半製品作業と製品作業の分化獨立を圖り、更に進んでは、各國との領土分割協定に加入して、其の外敵の攻撃を緩和せんとする等、凡ゆる方策に依つて立直りを計畫して居る。日本は關稅の保護と、各國のバランス、オブ、パワーに類する國際協定の反射利益を受けて、其の獨立だけは辛うじて完成に近かむとする。然しながら吾が鐵鋼界の獨立を永久的のものとする爲めの保障は決して確定的に握り得たとは言はれない。若干の好況に際しては忽ち品不足の聲をきき、若干の不況に遭つては生産過剰の聲をきき、年余を出でずして況と不況と、不足と過剰とが輪環する。これ國內市場の狭少なる變態的市況に處する安全瓣が無いからである。少くとも印度以東の東洋市場を自己の領域と爲さるゝ限り、今日の狀態は、得て避け得べきものではあるまい。

繰り返して曰ふ。政治的帝國主義の實行に立遅れた日本は、國家生存權の最少限度に於ける要求たる滿鮮を得るにさへ、數十萬の生靈を犠牲にし、後進國に限る法度の反逆者たる嫌疑を受けねばならなかつた。工業的帝國主義に立遅れと爲つた日本は自國工業存立のための最少限度の必要たる東洋市場の奪還に際し、如何に多くの白眼を以て嫉視せられねばならぬであらうか。思へば日本鐵鋼界の前途は益々多事である。鐵鋼界の獨立が出来たとか、外註防壓が見事に遂げられたとか、品川の臺場を誇るが如き場合ではあるまい。(8月10日 桑港にて)

### 9月中3港鋼材輸入概觀——線材漸減

1) 9月に於て特に減少したものに線材と丸鋼がある。前者の1月以降の三港輸入數量は下の通り、

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
11,970	14,084	8,872	12,521	17,476	17,710	13,331	11,412	8,461

即ち 3 月以來初めて 8,000 吨臺を出現した譯である。動きの早い大阪は今迄の滞貨は眼中になく 9 月の入荷薄を楯に直ちに擡頭したが大勢には勝てず近來また沈滞して來た様である。之に反し東京は殆んど取引がない爲一向市場値段段としては現はれない。先行の輸入減に對しては相當期待して居る様であるが、今春の轍を踏まなければ結構である。

丸鋼に至つてはチツトヤソツトの入荷薄など何等の刺戟にもなろう筈もなく東西共腐れ切つて居る。

2) 漸増の傾向にあるものを拾つて見ると工形と鋼板がある。工形は可なり永い間花形物として、持て囃されて居たが近來稍下火となつたそれには此數量が注入されたるも一部分の理由にはなつて居るであらう。

物凄い許りの騰勢にある、鋼板界の熱狂に水を注ぐものは此輸入である、見る通り 9 月は 8 月よりも漸増である。然し餘程手控へたと見えて思つた程の激増振りは現はれないが、免角輸入は飽和状態になつてからドカドカと入りたがるものである、一層の警戒を要するてはあるまいか。

同じ鋼板でも 0.7 耗以下の恵まれないことは誠に稀らしい事である、あれだけ輸入が減つて手持が薄くなつても一向反撥する模様もなく芽を出したかと思へば雨で敲かれ遂に此處迄追ひつめられて來たが此先は輸入が増えるとも減る様には一般が考へて居らぬ様である。已に 9 月は 8 月より 8,000 吨も増したのである。

3) 一向變らない代表的なものが角である。消費數量が尠いので馬鹿にして懸つて居る爲が 3、4 ヶ月殖へもしなければ減りもしない、お蔭で細く永く相當の値頃を保つて居るのも面白い現象である。

昭和 4 年 9 月中三港鋼材輸入數量表 單位吨

品 種 \ 區 分	神 戸	大 阪	横 濱	8 月計	前月計	本年累計	昭和 3 年 1 ヶ月平均
丸 鋼	969	225	316	1,510	4,422	57,250	3,184
角 鋼	176	91	307	574	513	5,107	423
平 鋼	297	416	341	1,054	1,383	12,795	1,281
等 山	448	107	347	902	1,089	15,001	1,380
不 等 山	146	270	135	551	289	3,314	223
溝 形	243	258	328	829	1,218	7,615	690
工 形	593	952	250	1,795	1,128	15,745	1,053
鋼板(0.7m/m超)	2,070	981	2,259	5,310	4,957	33,310	3,460
"(0.7m/m以下)	2,658	2,726	1,649	7,033	4,304	62,145	16,780
鍼 力	3,105	63	2,771	5,939	4,568	47,511	5,297
軌 條	531	424	1,477	2,435	1,190	24,040	3,611
線 材	4,030	1,788	2,643	8,451	11,411	115,841	12,703
シ-ト パイ ル	236	—	514	750	1,194	17,771	1,743
鋼 管	2,017	2,015	2,024	6,056	5,378	45,486	4,409
其 他	694	264	1,151	2,109	3,296	25,130	2,150
計	18,216	10,580	16,512	45,308	46,340	488,061	58,403

**當所及二社中型等邊山形鋼 8 月生産高** 生産調節申合せによる當所及日本鋼管、東海鋼業の 8 月に於ける中型等邊山形鋼の生産高は次の通りにして、基準數量に比して約 3,200 吨の減産であり、前月に比し總計に於て更に 150 吨の減を示して居る。

50m/m	60m/m	65m/m	75m/m	90m/m	100m/m	計
2,027	11	1,179	1,448	1,813	1,001	7,479

**鑛滓綿と粗製ナフサリン** 1) 鑛滓綿好況 石綿、珪藻土、こるく等の強敵を控えながら保温、保冷、防熱或は防音層の充填材として着々堅實の歩を進めて居る當所の鑛滓綿は、其後需要益々増加し相當數量の増産も效なく上半期末に於ては遂に多量の荷不足を來すに至つた。晝夜兼行の作業によつて供給不足の緩和を計つて居るが、今期後半期渡も遂に割當契約によつて辛くも需要の一部を充すてふ状態にある。但し各期連續的の急騰に鑑み市況を基礎とした大口需要者の意嚮を参照し、當所工場構内波葉吸入 1 吨當り今期價格は次記の値上に止めた。

一級品 135 圓替(5 圓値上) 二級品 83 圓 (同) 並等品 15 圓(3 圓値上)

2) 鑛滓綿再製品に就て 鑛滓綿を原料とする製品製造工程は、一度水中に解した後板に製するものと、原料を其儘碎いて小さい固まり(撒)として使用するものとの 2 種に大別せられ、前記一級品、二級品、並等品の各種は主として前者に屬する性質を有して居る。後者に適するものとして當所は今夏から「再製品」を製造販賣して居るが、本品の

特徴として、従來の一級品の優良なるもので綿織維分は 85% を超ゆるものの少いのに反し、本品の綿織維分は普通 97% 以上に達して需要者は 1 匁の契約で一級品に比し綿分 147 匁の多量を得る事となり、綿織維は短いが充填用等使用上差支のない特種加工品の原料として多大の利益がある。因に未だ一般的に知られず小範圍の需要に過ぎないので今回次記の通り改正價格を發表した。

當所工場構内渡葉込入 1 匁當り價格 90 圓替(10 圓値下)

3) 粗製ナフサリン据置 粉 100 封度 12 圓を突破すると云ふ一時驚異的相場を來した精製ナフサリンの市況も、輸入品の急増と季節的影響により漸次軟調を示して來た、某大手筋でも現在値段の維持は困難で不需期に入つた關係上此後相當下押するであらふと將來の波瀾を想像して居るが、最近の推移より見て尙未だ粗製ナフサリン價格を値下げすべき程の域に達しないので當所品の需給状態を参照し、今期粗製ナフサリン價格は据置に決定した。

當所工場構内渡正味 1 匁 = 付 金 36 圓替

旬報訂正

9 月 1 日付旬報號外第 7 號改正版工場別指定寸法ロール表中次の通り追加及訂正す。

- 一、丸鋼徑 50<sup>m</sup>/m を二中形工場欄に追加す。
- 二、溝形鋼 75<sup>m</sup>/m × 40<sup>m</sup>/m の所屬工場一中形とあるを二中形に訂正す。

10 月上旬線材、薄板、鋸力板、輸入速報

港別\品名	線 材			薄 板 0.7 耗以下	鋸力板
	B.W.G. No 5	其他	計		
神 戸	1,364	307	1,671	1,037	920
大 阪	391	102	493	919	65
横 濱	1,144	4	1,146	331	1,244
計	2,897	413	3,310	2,287	2,229

備考 自 9 月 28 日至 10 月 7 日

**東西市況**——**閑散** 今旬も前旬の延長で「不相變」といふより外に言葉はない。需要家筋は如何に押目待ちとは云へ季節が季節放弗々と引合もある様であるが、一般の警戒氣分が濃厚となるに連れて金融も梗塞して來るので仲間取引が至つて淋しいと云はれて居る。それに内地の緊縮に符節を合はした様に海外が豫想外の軟調を呈して居るので彌が上に不安の氣勢を助長して居る感がある。

**東京市況**

**丸鋼。**海外安に連れて一段と不況、先行轉換の機も今の處望めぬと云はれ一般に脅え氣味である爲め手持の稀薄など云ふ強材料も一向利かず、只太丸強調が變らぬだけである。

**角。平鋼。**角は底意としては小甘い様であるが未だ値段の上には大して現はれない様である。平は 2½" 以下はザリ安歩調であるが其他は區々。

**型鋼。**中型等山は西筋の順調なのに引き換へ東京方面は一向惠まれず不相變の鈍狀裡に推移して大型等山好調不變。不等山は前旬來の引き緩みを續け、型鋼中の花形溝は小堅く保合ひ 2×4 の如き反撥氣勢鮮かに注目の焦點となり 2½×5 西へ引かれて地場に殆んど皆無と云はれて上放れた、工は稍一服の姿となり目先軟調と見られて居るが 5×10 品掠れに活躍して居る。

**鋼板。**流石の龍兒もどうやら一旦頂上に落ち付いた模様と見られ、市場全般に警戒氣味である。然し 23 60 は高値のまゝカツチリと保合つて居ると云はれて居る。

**大阪市況**

**丸鋼。**大陸物 9<sup>m</sup>/m 12<sup>m</sup>/m 安値の入電に先行の不安を誘ひ人氣悪化し需要家も亦腰を据えて買進まず、昨秋を回顧して嘆聲を洩すのみ。

**角。平鋼。**角は當所品の出廻り順調により異狀の昂騰値段も遂次訂正せられ理想的の堅實なる商況を持続せられ、平は 2", 2½" もの幾分品掠れを見せ其他不變。

**型鋼。**山形中型物は今夏以來の仕入手控へに入荷品比較的勤なく且相當順調に消化せられて居る、大形もの引續き出廻り好調に高値のものも漸次落ち付き模様となり取引振りも悪しからず、溝は大勢強調、現況手持薄なるを以て僅か

の需要も市價に大影響を與へ又反對に當所品入荷豫報でも激變を演じて居る。工は現物の品掠れ依然たるも入荷の喧傳に幾分引き弛みの兆が見えて居る。

鋼板。3.2の小緩みに代つて1.6復も擡頭氣勢となり、4.5の一般に6<sup>m</sup>/m×5×10は突飛の高値を確實に維持して居る。

外國爲替市中相場

區分\月日	Sep. 30	Oct. 1	3	4	5	7	8	9	10
日 英	1/4-21/32	"	1/4-1/2	1/4-17/32	1/4-1/2	"	"	1/4-9/16	"
日 米	47-13/16	"	47-3/8	"	47-3/8	"	"	47-1/16	47-3/4
日 佛	12.05	"	"	"	"	"	"	"	"
備考	日佛のみ正金建値。								

東京大阪市中相場

東京 10月8日  
大阪 10月5日

丸	鋼		等邊山形鋼				工形鋼			
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪		
6 <sup>m</sup> /m	9.50	9.70	m/m m/m m/m				0.36''×5'×10'	13.00	13.50	
9	9.00	9.10	9×75×75	9.10	9.40		鋼板			
12	"	9.00	9×130×130	9.90	9.50		1.6 <sup>m</sup> /m×3'×6'	14.00	13.20	
19	8.90	8.90	12×130×130	10.50	11.50		1.6×4×8	12.50	12.30	
25	"	"	15×150×150	10.80	12.00		3.2×4×8	12.00	12.80	
50	10.70	9.90	不等邊山形鋼				3.2×5×10	"	13.10	
65	10.00	9.80	3/8''×2''×3''	9.70	9.40		6.0×4×8	15.50	14.80	
角	鋼		3/8''×3×4	9.10	"		6.0×5×10	"	16.00	
	9 <sup>m</sup> /m	10.40	9.40	3/8''×3 1/2×5	9.70	10.60	9.0×4×8	11.30	10.80	
12	10.30	10.00	3/8''×4×6	9.60	9.50		9.0×5×10	"	10.60	
15	"	9.90	1/2''×4×6	"	"	薄鋼板(13枚)				
19	"	10.50	溝形鋼				米	70	77	
38	"	9.60	1/4''×2''×4''	16.50	16.00	英	69	66		
平	鋼		0.312×2 1/2×5	13.50	13.50	八幡	69	66		
	3/4''×1''	9.50	3/8''×3×6	11.50	12.00	鋼力板				
	3/4''×2	9.70	3/8''×3×8	11.30	10.30	米	{170 <sup>us</sup>	23.50	22.50	
	3/4''×3	"	3/8''×3 1/2×10	12.00	12.00	英	{100	12.80	12.50	
	3/8''×4	9.80	3/8''×3 1/2×12	11.50	11.50	英	{170	22.20	21.00	
1/2''×4	"	工形鋼				英	{100	12.00	11.50	
等邊山形鋼	鋼		1/4''×3'×6'	9.50	9.30	八幡	{170	22.30	22.30	
	m/m m/m m/m		3/8''×6×12	12.00	13.00	英	{100	12.00	12.20	
	6×50×50	9.30	0.28×4×8	9.30	9.70	線材				
6×65×65	9.10	9.60	0.35×5×12	11.00	12.50	No. 5#	96	96		

備考 單位 100 疋につき(置場渡直段)、但し薄板は1枚當り。線材は1疋當り。鋼力板は1箱當り。

昭和4年9月分契約高

品種	區分	官廳小計		民間小計		9月中合計		本年度累計			
		噸數	金額	噸數	金額	噸數	金額	噸當	噸數	金額	噸當
大中	條	3,862	446,533	9,735	864,311	13,597	1,310,844	96.41	54,664	5,298,579	96.93
中小	條	925	139,205	6,722	576,003	7,647	715,203	93.53	36,680	3,609,740	98.41
鋼	條	332	46,729	8,189	778,421	8,521	825,150	96.84	44,657	4,331,875	97.00
重軌	板	2,804	433,784	5,275	560,209	8,079	993,993	123.03	70,297	7,856,523	111.90
輕軌	條及附屬品	1,292	154,859	4,187	405,163	5,479	560,027	102.23	147,264	14,885,813	101.08
線	條及附屬品	53	5,662	1,796	158,071	1,849	163,733	88.55	9,139	918,349	100.49
黑板、硅素鋼板、鋼力板	材	—	—	5,420	481,830	5,420	481,830	88.90	26,192	2,457,967	93.84
車軸、外輪、鍛成品	材	23	6,202	3,596	747,739	3,619	753,941	203.33	25,359	4,953,691	195.34
工具鋼、特殊鋼	材	211	45,282	17	3,697	228	48,979	214.82	3,885	939,488	249.55
其他鋼材	材	—	—	21	4,198	21	4,198	199.90	1,076	106,197	98.70
鋼材小計	小計	9,502	1,278,256	46,962	4,740,920	56,464	6,019,176	106.60	421,816	45,616,136	108.14
短尺及屑	鋼	112	9,521	6,210	432,697	6,322	442,218	69.95	31,694	2,337,320	73.75
以上計	計	9,614	1,287,777	53,172	5,173,617	62,786	6,461,394	102.91	453,510	47,953,456	105.74
鋼片、鋼塊、シートバー	—	—	—	15,071	1,062,459	15,071	1,062,459	90.30	53,410	3,820,710	71.54
以上計	計	9,614	1,287,777	68,243	6,236,076	77,857	7,523,853	96.64	506,920	51,774,166	102.13
副製	品	—	48,109	—	329,124	—	377,233	—	—	3,174,753	—

備考、本月鋼片、鋼塊、シートバー賣上高中には8月分定期のものを含む。

昭和4年8月中 國別輸入數量表 (單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして徑 邊又は巾15m/mを超 えざるもの)	15	341	1,153	283	147	250	56	5				2,250	32,138
〃 (丸、角、平のもの其他)	375	390	1,259	346	191		59	50			7	2,677	36,925
〃 (テー形及アングル形)	1,910	299	275	371		47		16				2,918	30,090
〃 (其 他)	318	836	1,097	598				1,422	25			4,296	43,107
レ - ル			538			79		238				855	22,338
フィッシュ、プレート			13			2		39				54	927
ワイヤード (巻きたるものにして徑 5m/mを超えざるもの)			99									99	141
〃 (巻きたるもの其他)	206	357	7,898	984	110	303	88	2,822				12,768	115,585
鐵 板 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7m/mを超えざるもの)	92		270				10	499				871	6,799
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7m/mを超えざるもの其他)	2,432		2,118					1,234				5,784	55,232
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3m/mを超えざるもの)	97	20	481	533	4		7	603	30			1,775	12,738
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	1,078	151	1,956	612		13	1	64	230			4,105	28,244
〃 (錫鍍したる)(葉鐵及葉鋼)	2,216		12	22				4,410			66	6,726	53,515
〃 (亞鉛鍍したるもの)				20				83			17	120	1,212
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	18		151	30			2	72			1,219	1,522	8,495
鐵 線	60		28	46	1		80	84				299	2,334
リード、ワイヤ	2	1									1	4	30
鐵 リ ボ ン	67		170	21			35	2				295	3,777
帶 (縮 鐵)	237	836	3,183	1,123				51				5,430	30,487
パラゴン、ワイヤ												-	91
線 索	26							8			8	42	268
撚 合 線												-	57
バーブド、ツイスト、ワイヤ												-	-
鐵 筒 及 管	171	363	3,312	937	1	139		1,548				6,471	41,707
特 殊 鋼(稅表一)	15		3	15	92			18	14		24	181	1,052
〃 (稅表二)	9		4		11	2	6					32	540
鐵道車輛用車輪及車軸			86	55				66				207	533
鐵道車輛用タイヤ			25									25	1,395
鐵道車輛用スプリング								1				1	1
合 計	9,344	3,594	24,131	5,996	557	835	344	13,335	299		1,372	59,807	529,788
フェロ、マンガニース	51											51	817
フェロシリコン及 シリコスピゲルアイゼン							33					33	294
其他の不可鍛成鐵合金			5				19					24	217
シートバー(ティンバーを含む)			1,004	3,506				1,630				6,140	112,174
インゴット、ブルーム、 ヒレット及スラップ				687	2		8					697	26,319
ケツグスチール及バンブスチール			4				74					78	550
其他の塊及錠鐵													5
合 計	51		1,013	4,193	2		134	1,630				7,023	140,376
銑 鐵	1,473							3,501	4,544	29,659	10,261	49,438	480,163
屑 及 故 鐵	664		42	315				8,560	709	7,495	11,108	28,893	296,492



昭和 4 年 12 月 渡定期先物品種寸法別數量表 (單位噸) 備考 條鋼定期は二種定期の數量をも含む

寸法	噸數	本年自 4 月 渡累計	寸法	噸數	本年自 4 月 渡累計	寸法	噸數	本年自 4 月 渡累計	寸法	噸數	本年自 4 月 渡累計	寸法	噸數	本年自 4 月 渡累計	
<b>丸 鋼</b>			<b>平 鋼</b>			<b>不等邊山形鋼</b>			<b>工 形 鋼</b>			<b>鋼 板</b>			
m/m			m/m			m/m			m/m			m/m			
6	393	2,332	55	—	20	75	410	1,941	6×3	801	3,568	16×6	115	740	
8	376	1,998	65	169	948	90	85	475	7×3	237	893	18×7	180	774	
9	2,274	16,766	75	146	943	100	145	462	7×3½	64	262	20×7½	180	580	
11	128	697	90	142	840	130	875	4,505	8×2½	71	604	24×7½	155	812	
12	1,473	11,517	100	41	241	150	1,065	7,196	8×3	368	1,607	200 m/m	200×100	165	981
50	304	2,718	合計	1,537	9,703	合計	4,898	23,917	8×3½	46	402	m/m	200×150	53	212
55	212	1,581	<b>等邊山形鋼</b>			<b>溝 形</b>			8×4	—	200	230×100	43	222	
60	95	537	¾"	176	1,402	2½"×2"	72	267	10×3½	—	340	250×125	276	1,130	
65	139	1,937	⅞"	186	1,152	3×2	—	815	12×3½	—	676	300×150	431	1,818	
70	105	417	1"	216	3,313	3×2½	—	1,088	15×4	—	369	合計	2,087	10,480	
75	126	1,718	1¼"	323	3,615	3½×2½	—	369	m/m m/m	75×40	115	665	型鋼合計	13,839	
80	83	346	1½"	327	3,003	3½×3	102	1,582	100×50	581	1,956	(本年自 4 月 渡累計)	76,429		
90	77	716	1¾"	160	1,622	4×3	—	1,763	230×80	31	263	條鋼合計	25,184		
95	40	158	2"	610	4,346	5×3	129	3,248	230×90	30	171	本年累計	159,634		
100	70	263	2½"	459	3,184	5×3½	—	4,493	250×90	373	1,741	<b>鋼 板</b>			
計	5,898	43,701	3"	613	3,561	5×4	110	440	300×90	342	1,211	m/m	1-6	764	5,856
<b>角 鋼</b>			3½"	206	1,460	6×3½	124	1,553	380×100	143	576	2-3	301	2,394	
m/m			3¾"	196	1,141	6×4	435	3,584	合計	4,397	21,024	3-2	874	6,492	
12	86	780	4"	204	1,061	75 m/m	75×50	115	<b>工 形 鋼</b>			4-5	340	2,657	
14	5	20	5"	143	576	75×65	151	151	4"×3"	48	603	6-0	638	4,244	
15	—	653	合計	3,910	29,801	100×75	202	302	5×3	49	295	8-0	28	265	
16	80	306	棒鋼合計	11,345	(本年自 4 月 渡累計 83,205)	125×75	409	569	6×3	175	553	9-0	65	812	
19	82	483	<b>等邊山形鋼</b>			125×90	608	608	6×5	44	289	12-0	—	115	
22	39	229	m/m	40	613	合計	2,457	21,008	7×4	59	238	合計	3,010	22,835	
25	146	725	45	335	1,270	<b>溝 形</b>			8×5	—	140	鋼板合計	3,010		
28	54	298	50	791	2,314	3½"×2"	—	471	8×6	—	89	(本年自 4 月 渡累計)	22,835		
32	164	837	65	465	1,556	5×2½	690	2,951	10×5	—	110	總合計	28,194		
38	152	1,013				6×2½	505	2,098	10×6	—	160	(本年自 4 月 渡累計)	182,469		
44	119	574							12×5	—	80				
50	112	793							14×6	114	654				